

こちゅう



『国営備北丘陵公園のイルミネーション』 (地域医療連携室 友定 愛)

- 児島地区看護関係職員研修会／CSゴミ拾い
- 公開医療介護講座「放射線の基礎～もう少し知っておきたいこと～」
／琴浦ふれ愛ボランティア通信
- 避難訓練／施設と病院の看・看連携をすすめる会
／チャレンジワーク
- ソフトボール同好会／外来オープンギャラリー
- 薬剤師の四方山話／魚釣道中膝栗毛
- 12月診療予定表／当番医のお知らせ
- 身近にある法律相談Q&A／食材の底力!!～南瓜～



児島地区看護関係職員研修会に参加して

毎年恒例の児島師長会主催の児島地区看護関係職員研修会が 10 月 19 日児島マリプール第 2 会議室にて開催されました。講師は倉敷市立児島市民病院 緩和ケア認定看護師 藤田 千尋先生でした。『エンドオブライフケアにおける看護師の役割』というテーマでご講演いただきました。エンド・オブ・ライフ・ケアって何だろうと思う方もいらっしゃると思いますので、藤田先生のご講義をもとに少し解説させていただきます。

エンド・オブ・ライフ・ケアとは「診断名・健康状態・年齢に関わらず、差し迫った死・いつか来る死について考える人が、生が終わる時まで最善の生を生きることができるよう支援する事」です。そして、その人のライフ(生活・人生)に焦点を当てて考えていくことが重要で大切な事だそうです。エンド・オブ・ライフ・ケアは、患者・家族、医療スタッフが死を意識したときから始まり、患者・家族、医療スタッフが共に治療の選択に関わり、患者・家族、医療スタッフが多様な療養・看取りの場の選択を考えていくこと。すなわち、QOL(クオリティ・オブ・ライフ=生活の質・生命の質)をその人の最期まで保ち、その人にとっての良い死(満足のできる死)を迎えられるようにすることを目標とした関わりをするということです。

では、患者・家族が望むエンド・オブ・ライフ・ケアってどんな事なのでしょう？

苦痛がない・望んだ場所で過ごす・希望や楽しみがある・医師や看護師を信頼できる・負担にならない(家族の)・家族や友人と良い関係でいる・自立している・落ち着いた環境で過ごす・人として大切にされる・人生を全うしたと感じる・できるだけ治療を受ける・自然な形で過ごす・伝えたいことを伝えておける・先々のことを自分で決められる・病気や死を意識しない・他人に弱った姿を見せない・生きている価値を感じられる・信仰に支えられていると言ったようなことを日本人の多くの方が大切にされているそうです。

講演を聴いていて、思ったことは死ということ考えたとき自分がどうしたいのかをきちんと決めて伝えておくことが本当に大切だということを感じました。私たち看護師(医療スタッフ)ができることは患者さんご家族の方の意志決定にあたり、様々な方法を提示・提案できるということです。医療だけでなく社会資源(介護保険・施設・用具など)の活用方法をアドバイスすることもできます。国も地域包括ケアシステムを推進しています。病気は病院で治療し、良くなれば自宅や施設に帰る。また悪くなれば病院へというふうに地域で協力してその人をケアしていくというシステムです。色々な相談窓口があります。しっかりと活用していただきたいと思います。

最後にエンド・オブ・ライフ・ケアを実行するにあたりやっぱり大切なのは『コミュニケーション』、話をするということです。藤田先生は自分らしい生き方、死に方を語ることで患者・家族、医療スタッフが共に考え理解し合うことができると話されていました。人間はオギャーと生を受けて必ず死を迎えます。わたしはその人の、その人生のひとときに看護師として関われることに感謝したいと思います。

(看護部長 平田 幸代)



CS委員会

患者さんやお見舞いの方に気持ち良く来院していただく為にCS委員会主導で、毎週木曜日に部署ごとに当番を決めて病院周辺の清掃、ゴミ拾いをしています。

また、当院では敷地内禁煙となっておりますので、敷地内美化のご協力を宜しくお願い致します。

(CS委員会 山中 昌子)





避難訓練

11月22日(水)14:00から平成29年度避難訓練を実施しました。本年は雨のため災害対策本部を病院前駐車場に設置することが出来ず急遽、院内の多目的ホールに変更しました。また消防署の方も実際の火事で慌ただしい中、当院の避難訓練に来ていただきました。

本年は1階の採血室前の車いす用トイレから発火したという設定で行いました。薬剤科長が現場前を通行中に火災を発見し「火事だー初期消火始めます!!」「事務局 消防署へ連絡をしてください!」という一声から訓練は始まりました。

今回は初めて1階の外来フロアでの訓練でしたが、各部屋に配置された患者を1階フロアの職員が部門を跨いで協力し搜索・避難誘導したり、災害対策本部での避難状況の報告も職員患者の避難状況や設備や機器の状況を把握できるものに統一するなど、多くの新たな試みを実践しました。

結果、部署を跨いでの搜索も問題なく行い、報告についても前回と比べて格段にスムーズで精度の高いものとなりました。

避難訓練はすべて想定の上であらすじ通りに行っていますが、実際は想定外のことがたくさん起きると思います。訓練にも限界はあります。いつ災害がおきるかわかりません。常にどう行動し、どうするべきかを考えておかなければなりません。人任せにするのではなく、自分たちで考え取り組むそんな風土を病院として作っていきたいと思います。(減災チーム)



「第9回施設と病院の看・看連携をすすめる会」を開催

平成29年11月9日(木)14時より当院にて看・看連携をすすめる会を開催しました。今回は病院・施設・高齢者支援センターなど地域の様々な分野から13名の方に参加いただきました。

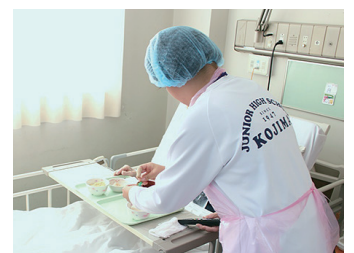
来年度から診療報酬・介護報酬改定が行われ、地域包括ケアシステムにより力を入れていくように変わっていく中で、児島地域での病院・施設等の連携は必要不可欠となってきます。そこで今回、当院山中副看護部長より「当院での減災の取り組みについて」の話題提供をさせていただき、職員全員にアクションカードの使用法・避難経路・停電訓練・避難訓練の手順などについて説明がありました。

グループワークでは、施設・病院での減災についての取り組みや、対応について話し合い、有意義な時間となりました。万が一の災害に備えて、地域全体で減災活動に取り組めるよう、今後においても児島の医療・看護の連携を図って参ります。(入退院支援室 副部長 川原 尚子)



倉敷チャレンジワーク14

「倉敷チャレンジ・ワーク」は倉敷市内26の中学校の2年生が、地域の事業所を中心に、3日間の職場体験学習を行うものです。立志式を迎える14歳の中学生が仕事にチャレンジすることを通じて、実社会の厳しさや、働くことの尊さを実感して欲しいという願いを込めて実施されています。当院にも11月8日～10日、児島中学校・11月20日～23日、琴浦中学校からチャレンジ・ワークの一環で中学生が職場体験にやってきました。看護師や看護助手と一緒に食事の配膳や患者さんとの関わり方などを見学していただきました。今回の体験学習を通じて医療に少しでも関心持ち、各々の夢に向かって大きく前に進んでくれればと思います。(看護部一同)





薬剤師の四方山話 「さし かげん匙加減と飲み合わせ」

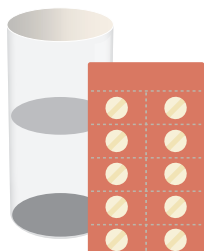
ワルファリンという薬があります。心臓・肺・脳などの血管に血の塊が詰まる「血栓」による病気を予防・治療する医薬品として使われています。

元々の発見は1920年代に遡ります。北米で牛が内出血を起こし、出血が止まらず死亡するという病気が発生しました。科学者による長年の原因究

明の結果、「病気」ではなく牛が食べた腐ったスイートクローバーに含まれるジクマロールという成分が原因である事が判ったのが1943年。この成分を化学的に改良したものがワルファリンです。

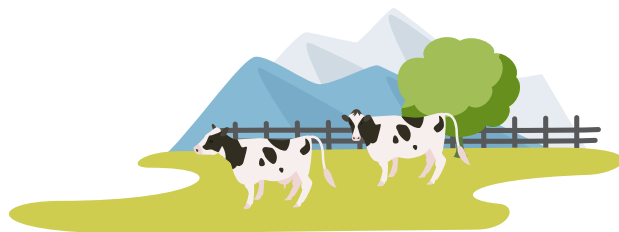
最初は血を固まりにくくして出血を起こさせるので、さっそざい殺鼠剤（ネズミ退治）として販売されていました。この作用をヒトの血栓の予防・治療薬として病気の治療に応用出来ないかという事で研究が行われ、医薬品として認められました。日本でも1978年から使われるようになり現在も処方されています。

安全に使う為、病態が落ち着くまでは頻回に検査値を見ながら量を調節します。必要量より多く投与した場合は出血を引き起こす恐れがありますし、服用している方が怪我をして緊急手術が必要になった際など止血が困難になります。このような場合にはビタミン K を投与する事によりワルファリンの効き目を押さえる事が可能です。



ですので、ワルファリンによる治療を受けている方がビタミン K を多く含む食物を摂取してしまうと、効き目が落ちてしまいます。また、薬でもワルファリンの効果を落とす作用のあるものや、逆に効果を強めてしまうものも数多くあるため注意が必要です。「匙加減」「飲み合わせ」に注意しなければならない薬の一つと言えるでしょう。

(薬剤科 渡邊 茂永)



地域医療連携室だより 「魚釣道中膝栗毛」

「悠々として急げ」 開高 健

もとはラテン語の“Festina lente (フェスティーナ・レンテ)” から来ると言われていますけれども、まあことわざの“急がばまわれ”と同じ意味合いなんでしょうね。自分の中に相反する矛盾したものが同居していることを昔の西田文学では“絶対矛盾的自己同一”と言うそうですが、いわゆる釣師のことですね。忍耐強く魚のアタリを待ちますがアタリは一瞬、セッカチでないと務まらない。

そういうことです。

(地域医療連携室 野田 祥平)





Q

いじめの加害者は被害者に慰謝料を払わないといけないのか？

先日、小学校6年生の息子の担任の先生から呼び出され、息子が同級生にいじめを行ったとして注意されました。具体的には、特定の被害児童A君に対して、①「メガネ」、「ゲームオタク」、「給食を食べるのが遅い」などと悪口を言った、②体育の授業で跳び箱を片付けているときにふざけて振り上げた足が当たった（故意ではない）、③A君が体操服を忘れた際にかかった、④「お前受験するんだろう」とからかうように言った、⑤A君が教室に入ろうとする直前に教室の扉を閉めた等の行為があったようで、息子もこれらは認めています。怒ったA君の保護者から慰謝料を支払えと言われていたのですが、支払う必要はあるのでしょうか。

A

加害行為が相当程度強い場合には、損害賠償を支払う必要がある

小学生同士のいじめであっても、民法上の不法行為が成立し、慰謝料を含む損害賠償をしなければならない場合があります。一般に不法行為に当たるというためには、被害者が苦痛を受けるという損害だけでなく、加害者に故意・過失があることが必要であるほか、違法性も必要とされており、これまでの裁判所の考え方では、いじめがあったとしても、直ちに不法行為の成立を認めているわけではありません。子供の成長過程や、学校教育においては、身体的・精神的な衝突はほぼ必然的に生じますし、健全な発育のためには身体的・精神的な衝突はむしろ必要とさえ考えられます。また、子供は精神的に成熟していない以上、責任能力の有無にかかわらず、相手がどの程度のことをされると耐えられないほどの苦痛を感じるのか十分に分からないともいえます。このような点から、外形的にいわゆるいじめに当たる行為があったとしても、加害者との関係では、直ちに不法行為が成立するほどの違法性があることにはならず、加害行為が相当程度強いときに、不法行為が成立すると考えられる傾向にあります。ある裁判例では、その具体例として、⑦軽微でない加害行為を行った場合や、⑧被害者が明確に拒否をしているにもかかわらず執拗に加害行為を継続している場合、⑨保護者や教師から厳格な注意を受け

森脇法律事務所
弁護士 中瀆 孔貴



たにもかかわらず依然として注意に背き加害行為を行った場合などには、いじめが不法行為に当たることになるかと判断しています。

ご相談のケースについてみると、①～⑤の各行為はたしかにA君に精神的なダメージを与えていると思えますが、直ちに加害行為が軽微でないといえないと考えられそうです。A君による拒絶の態度や教師・保護者の方からの指導の経過等を踏まえて検討する必要があります。もしこれまでA君からの被害の訴えがなされたことがなく、今回教師や保護者から初めて指導が入ったというような経緯であれば、不法行為が成立しないという結論になることもありうると思います。その場合には、慰謝料支払いの必要はありません。

森脇法律事務所

〒700-0816 岡山市北区富田町一丁目2番13号

TEL : 086-226-1215 FAX : 086-226-1239

MAIL : info@moriwaki-lawoffice.com

食材の底力



南瓜

「冬至に南瓜を食べると風邪を引かない」と言われていますが、南瓜は夏に収穫される緑黄色野菜です。

βカロテンを豊富に含んでおり、抗酸化作用をはじめ、体内でビタミン A に変換され視力維持や粘膜保護などの働きがあります。また、同じく抗酸化作用のあるビタミン E も高い割合で含んでおり、ビタミン E は脂溶性のビタミンですので、油で調理すると吸収率がUPし効果的です。

カットされた南瓜は、傷みやすい種をワタごと取り除き、ラップして冷蔵庫で保存すると長持ちします。

(栄養管理科)



「放射線の基礎～もう少し知っておきたいこと～」

11 月 24 日（金）午後 2 時から当院多目的ホールにおいて公開医療介護講座「放射線の基礎～もう少し知っておきたいこと～」を開催しました。当院の放射線技師 荒木氏より放射線って“放射能”とは違うの？など、身近なお話を交えてお話しさせていただきました。また、当院の機器の説明と身近なものをレントゲンで撮影し、何かを当てるクイズもあり、参加された方々はあまり見る事のない写真に興味津々でした。次回の講座もお誘い合わせの上、ご参加ください。（地域医療連携室 友定 愛）



次回
予定

平成 29 年 12 月 21 日（金）14:00～
「ロコモティブシンドロームについて」

次回の講座はリハビリテーション科 理学療法士 有元 悠貴 による
「ロコモティブシンドロームについて」を開催します。

当院の理学療法士より、ロコモティブシンドロームについて予防体操などを織り交ぜてお話しさせていただきます。この機会にロコモティブシンドロームについて一緒に理解を深めましょう。ぜひご参加ください。



琴浦ふれ愛・ボランティア通信

11 月 22 日（水）、当院にてボランティアグループ「琴浦ふれ愛」の皆さまにお越しいただき、レクリエーションの一環として、入院患者の皆さんと一緒に毎月恒例の「カレンダー作り」をしました。今回のテーマは「クリスマス」で、参加された方々はボランティアの皆さんの協力を得ながら思い思いの色絵を楽しんでいらっしゃいました。

（地域医療連携室 野田 祥平）





ソフトボール同好会

11月12日にセレマ杯病院対抗のソフトボール大会がありました。当院のソフトボール部も出場しました。今年になって新しい選手も入り新チームで挑みましたが、倉敷平成病院に9-4で惜しくも初戦敗退となりました。

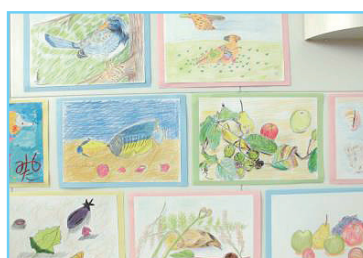
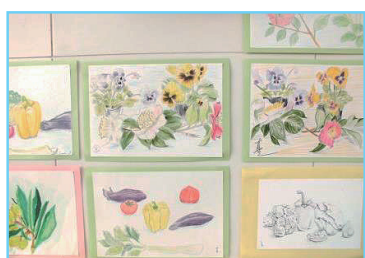
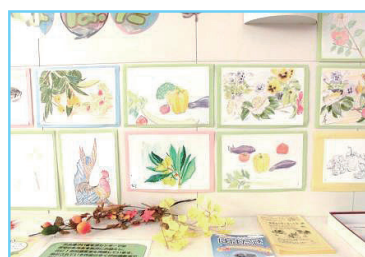
来年にむけて、さらなる鍛錬をしていきたいと思います。(ソフトボール同好会)



ようこそ!! オープンギャラリー 「癒しの空間」へ

今回の「癒しの空間」は児島障がい者支援センターはばたきの会協賛による展示です。はばたきの会の参加は昨年に引き続き4回目になりました。前回にまして作品の数が増え、嬉しく感謝の思いです。

展示の作品は黒明宗太先生を講師に月1回の絵画教室で描かれた作品です。風景や果物などいずれの絵も気持ちがいっぱい表現された作品を楽しんでいただければ幸いです。(外来スタッフ)



支援センターではこんなことをしています!

- 相談支援** 相談支援センターは、障がい者の方々の生活の困りごとを相談し、必要な支援をコーディネートします。
- 就労の場** 障がい者の方々の就労の場として、障がい者雇用枠の求人を紹介し、就業支援を行います。
- 地域交流活動** 障がい者の方々の地域交流の場として、様々な交流活動を行います。
- その他** 障がい者の方々の生活の困りごとを相談し、必要な支援をコーディネートします。

設置目的 本施設は、市民の健康・福祉・精神の向上を図るため、障がい者の方々の生活の困りごとを相談し、必要な支援をコーディネートする施設として設置されています。

利用方法 本施設でもともと、障がい者の方々の生活の困りごとを相談し、必要な支援をコーディネートする施設として設置されています。

利用の費用 本施設は、市民の健康・福祉・精神の向上を図るため、障がい者の方々の生活の困りごとを相談し、必要な支援をコーディネートする施設として設置されています。

はばたき 障がい者の方々の生活の困りごとを相談し、必要な支援をコーディネートする施設として設置されています。

(前開時間) 9:00-19:00
(休 日) 毎週月曜日 年末年始(12/29-1/2)

外来診療予定表 (12月)

診療科	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
内科	午前	☆	山本真也	浦久保直澄	大貴敬三	鏡原康介	大貴敬三	井関裕義 (外来再診)
		☆	浦久保直澄	禁煙外来 井関裕義	宮松篤	宮松篤	山本真也	
	午後	☆	鏡原康介	宮松篤	山本真也	浦久保直澄	浦久保直澄	
	夜診	18:00~20:00	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	
糖尿病外来 (内科と併診)	午前	☆					中山富雄	
	午後	☆					中山富雄	
呼吸器内科	午前	☆		阿部公亮			非常勤医師	
胃腸内科	午前	☆	大貴敬三					
※① 循環器内科	午前	☆	笹平彬貴		鏡原康介		玉田智子 (9:00~12:00)	循環器内科医師 第1
	午後	☆	笹平彬貴 (13:30~ 16:30)		鏡原康介		玉田智子 (13:30~ 16:30)	
総合診 (内科系)	午前	☆				古谷保		
小児科	午前	☆	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和
	午後	13:30~14:30	予防接種 アレルギー 乳幼児健診		予防接種 アレルギー 乳幼児健診		予防接種 アレルギー 乳幼児健診	予防接種 アレルギー 乳幼児健診
	午後夜診	15:30~20:00	中島英和	◎	中島英和		中島英和	中島英和 (14:30~ 17:00)
外科	午前	☆	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸
	夜診	18:00~20:00	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	外科系医師	
整形外科	午前	☆						岸本裕樹
	午後	13:30~16:30		渡邊良		加川明彦 (14:00~ 17:00)		
脳神経外科 脳卒中科	午前	☆	木村知一郎	木村知一郎 (8:30~10:00)	木村知一郎		木村知一郎 (第3金 8:30~10:00)	
脳卒中科	午前	9:00~11:30				植村順一		
耳鼻 いんこう科	午前	☆	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	
形成 美容外科	午後	14:30~17:00	東川康彦			東川康彦	東川康彦	
皮膚科	午後	14:00~17:00						宗内巖 第1・3
泌尿器科	午前	9:30~12:00	桑原千晶		森田知世			
泌尿器科	午前	10:00~12:00						非常勤医師
婦人科	午後	15:00~17:00				非常勤医師 第1・2・3		
放射線科	午前	☆			小國達郎	小國達郎		
	午後	☆			小國達郎	小國達郎		
リハビリテーション科	午前	☆	堀太雄	堀太雄	堀太雄	院長 田邊秀幸	堀太雄	井関裕義
	午後	☆	堀太雄	堀太雄	堀太雄	院長 田邊秀幸	堀太雄	
	夜診	☆	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	
透析科	午前	☆	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸
	午後	☆	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸
※② 歯科 歯科口腔外科	午前	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	田中・猿山	田中・仲田	猿山・田中
	午後	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	山本友美	田中・仲田	田中輝
	夜診	18:00~20:00	猿山雅典		猿山雅典		田中輝	
健診 (予約のみ)	午前	☆	東良平	藤井守	小國達郎	小國達郎	東良平	井関裕義
	午後	13:30~16:00	東良平	藤井守	小國達郎	婦人科健診 のみ	東良平	

- ※①…循環器内科は月・水・木・金・第1土曜日は予約制となります。
- ※②…整形外科の診療(午後診)は手術のため、急遽休診となる場合があります。
- ※③…歯科の受付時間は各日ともに診療終了時刻の1時間前となります。
- ◎……予防接種・乳幼児健診・アレルギー・検査日(13:30~17:00)
- ☆……午前 8:30~12:00・午後 13:30~17:00

児島中央病院だより

平成29年12月1日発行(毎月発行)
 発行責任者: 田邊 秀幸
 編集責任者: 野田 祥平
 地域医療連携室
 TEL (086)473-7815
 FAX (086)473-7816

当番医の
お知らせ

12月17日(日)、12月30日(土)、2018年1月2日(火)

年末年始
休診の
お知らせ

2017年 12月30日(土)
 2018年 1月1日(月)、1月2日(火)、1月3日(水)



医療法人医誠会
児島中央病院